

平成29年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	通学路整備事業	会計	款	項	目	多額 経費
		一般	8	2	3	○
政策	13人間性豊かな子どもの育成環境をつくります	担当課室	道路河川整備課			
施策	133児童・生徒の健康と安全の確保	担当課室長	貞方 敦雄			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	市道12号線(歩道整備)の完了に伴い市道1号線の交差点部分の用地測量を行う。	③平成29年度に取組む改革・改善内容	歩道整備に向け引き続き市道1号線歩道部の用地取得を実施し、市道49号線について修正測量を実施する。
②①に基づく取組み結果	市道1号線の用地測量を実施した。併せて同路線において取得した歩道用地について保全工事を実施した。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	通学路に指定されている市道	意図(対象をどうするのか)	児童生徒が安全に登下校できるようにする。
②事務事業の概要	児童・生徒が安全に通学できるよう、歩道のない通学路に歩道を整備し、登下校における安全性の向上を図る。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	平成24年度に学校教育課と実施した緊急合同点検により対策が必要な通学路を抽出し、通学路の拡幅や歩道を確保し登下校時における児童生徒の安全を図る。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成28年度の事業の成果	市道1号線において用地測量、用地取得及び用地保全工事を実施。 用地測量:A=2.6ha、用地保全工事:L=20m					
②成果を表す指標	指標名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	算定根拠
	i 学校災害件数の割合	6.4	6.3	6.3	%	業務取得
	ii 事業費【平成24年度からの累計】	21,858	52,437	58,939	千円	決算書
	iii 工事延長【累計】	0	95	115	m	業務取得
③事務事業のコスト	平成27年度決算	平成28年度決算	平成28年度決算(事業費)の主な内訳		平成29年度予算	
事業費(千円)	30,579	6,502	金額(千円)	内容	60,005	
国支出金(千円)	11,140		5,940	用地測量	26,477	
県支出金(千円)			562	用地保全工事		
市債その他(千円)	8,200				21,200	
一般財源(千円)	11,239	6,502			12,328	

IV 評価・検討

①課題	道路の拡幅等中長期的な時間を要する要望に対しては、まずは代替的な対策で対応せざるを得ない。				
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い	
③上記評価の理由	児童・生徒の通学路の安全性を早期に向上させる必要があるため。				

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成28年度の計画	実施設計(用地測量)	平成28年度事業費の状況(単位:千円)					
		計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	用地測量、用地保全工事	7,000	7,000	当初	7,000	6,502	H27からの繰越
				H27⇒28繰越			
③達成状況	完了			補正			現年分
④未完了・非着手の理由				流用・充当			6,502
		平成29年度への繰越額(単位:千円)					